

新刊紹介



看護を教える人のための ルーブリック導入講座

編集 北川明
発行 医学書院
定価 2970円 (本体2700円+税10%)

看護実践能力を評価するツールとして普及の進んだルーブリック、その導入のための入門書。ルーブリックは、課題に観点という視点と客観的評価基準を与えて、学生の主体的な学びと教員自身の成長を促す。本書は、初学者向けに段階を踏んで、ルーブリック全般の紹介から作成と導入に至る具体的な手順を、実例と共に詳説する。



死を前にしたひとのこころを読み解く 緩和ケア÷精神医学

著 森田達也、明智龍男
発行 医学書院
定価 2750円 (本体2500円+税10%)

死を前にした時、人の心には予測できない大きな揺れが生じる。精神医学はそれをどう捉えるのか。緩和ケアは何を、どこまで、できるのか。終末期の不安やうつは治療できるのか。それは本当に患者の自己決定なのか。終末期の「死にたい」にはどう対応するのか。事例を基に、緩和ケア医と精神科医が濃密な対話を重ねる。



あらゆることは今起こる

著 柴崎友香
発行 医学書院
定価 2200円 (本体2000円+税10%)

ADHDと診断された小説家は、薬を飲むと「36年ぶりに目が覚めた」。私の体の中には複数の時間が流れている。眠い、疲れる、固まる、話が飛ぶ……。自分の内側でいったい何が起きているのか。「私は困っている」「他人の体はわからない」「伝えることは難しい」「世界は豊かで濃密だ」と、著者の世界は言葉化されていく。



LGBTQ+の健康レポート

誰にとっても心地よい医療を実装するために

著 日高庸晴
発行 医学書院
定価 2860円 (本体2600円+税10%)

セクシュアリティを取り巻く環境は徐々に変化している。しかし現実には、LGBTQ+当事者への偏見や戸惑いが存在する。医療・教育現場も然りである。本書では、著者が長年にわたり行ってきた大規模調査データや当事者の語りを基に、医療の必要な当事者が戸惑うことなく受診できることを実現させる方法を解説する。

